

おおず

2020～2021 年

Ozu Lions Club

Club

August
2020
No.430

8

国際会長テーマ

「 We Serve 」

336-A 地区スローガン

「 誇り・挑戦・進化・輝く未来にウィサーブ 」

クラブ会長スローガン

「 楽しんで、地域と共に We Serve 」



高知キャビネットの今年度基本事業のひとつであります「環境保全事業（公共公園及び公共トイレ美化運動）」の事業は、国際協会が打ち出している五つの事業のうち、環境保全を取り上げ、高知キャビネットでは公共トイレ、公園の美化運動を行うことにしています。

140クラブの所在地には必ず、公共公園も在りますし、トイレもあります。

一般市民の方にとって、地域にとって一番タイムリーな日時に清掃を行うことで、広く市民の皆様にもライオンズ活動を知っていただく事が望まれます。大洲ライオンズクラブでは、

8月7日（金）、第一例会の後に大洲城下の「東屋」の清掃を実施いたしました。

クラブの周年事業で建てられたこの東屋を、大切に管理してゆくことも重要なクラブの仕事の一つです。この日は大変酷暑のなか、菊池会長、久保幹事並びに沖村委員長を初め総勢17名の会員が参加し、東屋の周辺のこの枝や、落ち葉などを集め、この東屋を利用する皆さんが気持ちよく散策できるように、清掃奉仕に汗を流しました。

サポート委員会/宮下 利秋



献血運動推進協力団体に対する愛媛県知事感謝状贈呈式



令和2年度献血運動推進協力団体等に対する愛媛県知事感謝状贈呈式に出席して

8月11日（火）に愛媛県八幡浜支局において、献血運動に対する厚生労働大臣表彰、感謝状及び愛媛県知事感謝状の贈呈式が行われた。

八幡浜保健所管内で受賞したのは、厚生労働大臣表彰が西予市野村支所、厚生労働大臣感謝状が西宇和農協本所、愛媛県知事感謝状が、伊方町本所、大洲ライオンズクラブ、保内ライオンズクラブであった。

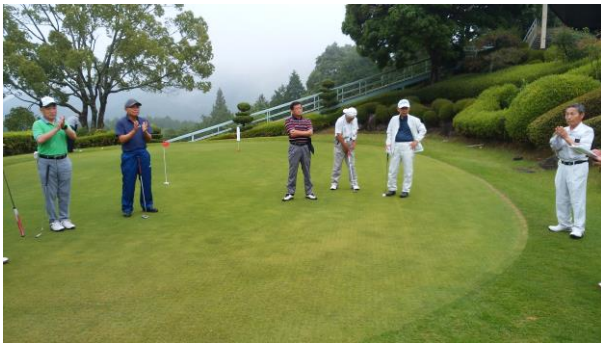
この感謝状は、日ごろのクラブ員の献身的な献血運動への取り組みの結果を高く評価されたものであると思っている。

なお、本日出席して、八幡浜保健所所長の祝辞の中にも、触れられていたが少子化等により、血液は今後益々不足することが予測される。

よって、我々大洲ライオンズクラブも、社会貢献としての献血運動を今後も積極的に取り組んで行かなくてはならないと強く思った。

菊池 敏則





6月27日L&R交流ゴルフ大会が大洲ゴルフクラブで行われました。毎年行われる団体戦は何故かライオンズクラブが連勝しています。(たぶん10連勝中)主幹クラブが団体戦のルールを決めるので今回はロータリーさんが、「参加者の少ないほうの人数の合計スコア」ということでした。毎回ロータリークラブさんの参加者のほうが圧倒的に多いのでそういうルールにしたのだと思いますが、今回はロータリー11名に対しライオンズ12名。

長期予報ではぐずついた天気が続く中、27日だけが何故か曇り、ということでしたがしょせん予報は予報。3番ホールが終わった時点でずぶ濡れ、一緒に回ったのは城戸さん片岡さんそして富永君。

ハーフが終わり富永君に僕が抜けても3人いるからいいかな、とお願いしてそのまま風呂に入り帰宅しました。5時から西川で懇親会、ロータリーの福住さんの司会で成績発表があり、まず個人戦、そして団体戦の発表、個人戦の成績ではロータリーさんのほうが圧倒的に上位者が多く団体戦は負けてるな、という感じでしたが、「ロータリー444、4点、ライオンズ444点」という発表に思わず笑みが。勝因は何といっても私古森がハーフでやめたから、につきます。何故ならアウト68回というどうしようもないスコアをチャラにする、という英雄的な行動をとったからです。来年はうちが主催なので連勝は続きそうです。

古森 敏夫

ご挨拶 大洲ロータリークラブ会長 原田 伴都

第48代 大洲ロータリークラブ会長の原田伴都（はらだともくに）です。職業は、医療保険適用による訪問マッサージ業を営んでおります。創業15年目であります。大洲ロータリークラブ入会は2010年であります。ちょうど入会10年目でこの大役を任せられ、身の引き締まる思いではありますが、肩に力を入れずあくまで自然体を貫き一年間頑張りたいと思います。私は、八幡浜市の出身で、大洲市のことにについては今でもあまり知りません。

この大役を任されることによって、大洲を知り、より深く大洲になじみたいと思います。この大役を受けるにあたりまして、ロータリークラブの面々には、「ライオンズクラブとの交流をもっと増やそう。」と提案しております。他の地域と違って、大洲のロータリークラブとライオンズクラブは単なる交流をしているだけでなく、仲が本当に良いクラブ同志ということを十分理解しています。そんな中にある、私自身、ライオンズクラブの皆様と今まで殆ど面識が無く、ちよつと肩身の狭い思いをしています。

この1年間で例会の交流などを通して一層の交友関係を築きたいと思います。この1年間よろしくお願いたします。



原田 大洲RC会長

『LC&R交流会（ダーツ大会）』

6月27日（土）に開催いたしました「LC&R交流会」におきましては、多数の参加を頂き大変ありがとうございました。早朝よりのゴルフコンペから懇親会まで、楽しい時間を過ごせたと思っています。

最近の傾向として、ゴルフコンペ・懇親会でのゲーム、どちらともライオンズさまが優勢というロータリー側としては厳しい環境の中、今年度の勝負が行われました。ゴルフコンペは、雨の中最後まで回ることができた各6名のダブルペリアー合計スコア。

RC444.4 : LC444.0という僅差で、今年もLCが勝利を収めました。

そして、懇親会にて行われた「ダーツ大会」は、高得点が出まくる壮絶な激闘となりました。序盤、LCの村上会員の投げたダーツが運悪く下に落ちてしまったため、投げ直しを許したところ、ど真ん中の50点を射抜いた時には、今年もLCの勝ちそうな流れではありましたが、後半はRCの踏ん張りが功を奏し、なんとかRCが勝利することとなりました。

コロナがどうなるか不安ですが、来年も開催される事を楽しみにしております。ありがとうございました。



336-A 地区スローガン

「Service Activity is the Key to Lions Clubs」

「ライオンズクラブのキーは奉仕することである」

336-A 地区 ガバナーズスローガン

「誇り・挑戦・進化・輝く未来にウィサーブ」

ガバナーキーワード

「会員ファースト」

2020-2021年度がスタートしました。

令和2年8月16日、第1回の諮問委員会、宇和パークにて、菊池会長、久保幹事、佐々木会計、中野会員委員長、私の5名で出席してきました。

1 昨年より、クラブが一つ減少し1ゾーンの4クラブが集い諮問委員の開始となりました。

第一印象として、各クラブの出席されている3役の皆様も、何回目かクラブの役員をされている方々であるという印象でした。

審議、協議事項にもある会員増強の内容にも繋がるのですが、60代、70代の方々の年齢層ばかりです。会員増強とひとりで言っても、私がいつも感じてしまうのは、次の世代に繋ぐ会員増強を重点的に行う必要があると感じます。

また会員減少という実状に伴うクラブ、及びゾーンの今後の在り方についても、審議のテーマとなりました。具体的に言う、とクラブやゾーンの統合です。

長年の活動の中で、組織の統合は心情論としては抵抗のある行為なのかもしれませんが、地方経済を取り巻く社会の流れ、変化においては必要とされている行為であると感じます。

変化に対応することは、進化にも繋がると私は感じます。

新しい世代の意識を入れながら、これまで築かれた大切なものを継続していくことが、組織造り、維持持続には重要なことであると改めて感じた、諮問委員会でした。

矢野 啓文



コロナに負けるな！新谷夏祭り花火大会をやるぞー

今年の商工会活動が始まった時は、「新谷夏祭りの7月23日、24日がオリンピックの開幕式と重なるから祭りの日程をずらすのか」と話していたのが、あっという間に、なにもかも中止になってしまいました。

水天宮や川まつりの中止が発表される中、新谷夏祭りの新谷パレードはできないが、花火大会は何とか実施できないかと考えていました。

「暗い話題ばかりのなかで何か楽しい話題を作りたい」「子供たちに夏の思い出を作りたい」そう考えましたが、一番の問題は花火を打ち上げるお金です。新谷の花火大会は30年前に復活させたときに予算がないので50万円で実施しました。規模は例年の半分になるが50万円を何とか集めることはできないか？と考えて最初に思ったのは、毎年寄付を集めてもらっている区長さんをお願いするということでした。区長さんが地域の方々から集めて下さっている夏祭りの寄付金が約35万円です。経費も含めて20

万円を集めれば開催できるが商工会にはそんなお金はないしどうしたらいいか考えていたら、大洲で地域にために頑張っている団体に20万円を限度に補助金を出してくれるという話が入ってきました。新谷商工会も地元で50年間頑張っているの、お願いに行くと「花火には出せないが、地元で長い間頑張ってきているという実績があるので出しましょう」と言っていました。後は区長会で説明をして賛成していただけるかということになりましたが、区長会に行く前に数人の区長さんが「花火するんでしょ」寄付を集めてますよ」と言っていたが、応援してくれる人がいると思ったら腹はきまりました。足りない分は自腹を切ってもやるぞ！その後、区長会で説明をして協力してもらえることになり、いくら集まるかはわかりませんが一応お金の問題は解決しました。（区長さんは頑張っただけ例年以上に集めてもらいました）



コロナに負けるな！新谷夏祭り花火大会をやるぞー

しかし、5月末までは何人かの方に「こんな状態の中で何を考えているのか」とお叱りを受けました。花火師の方にも「50万円でもしますが、花火の許可を役所や警察等から先にもらって下さい」と言われました。コロナ対策で、密にならないように観覧場所も例年は立入禁止にしていたところを開放して土手での観覧場所は例年の3倍にしました。ソーシャルディスタンスがとれるように国土交通省肱川出張所をお願いして土手の草刈りをしてもらうことになりました。見に来る方には回覧板でマスクを必ず着けるように周知し、着けてこない人のために警備をする消防団にマスクを100枚渡しました。

当日は朝から雨で、開催できるかの問い合わせがありました。21日の区長会で「雨でもやります」と言っているし、多くの方に楽しんでもらえるために近くのホテルや病院に電話や訪問をして告知しているので延期はできません。何とか雨が

上がってくれるのを期待していましたが、6時30分に準備で集合すると雨がひどくなり風も出てきて「これは大変な花火大会になったな」と思っていました。30分前にはみんなの思いが天に届いたのか雨が上がり風もおさまり約10分間でしたが最高の天気で花火大会ができました。きつとたくさんの方が見て喜んでくれたと思います。

いろいろと大変でしたが、何とか実施できたのは、「リスクがあるから協力しなくていいよ」と言ったのに協力してくれた商工会理事メンバー、「お金が足りないんでしょ」と言って寄付を持ってきてくれた方々（もちろん返しました）、「大丈夫できるよ」といつてくれたライオンズメンバーそして地域のみなさん等の多くの方の協力や励ましがあってのことだと思えます。みなさんありがとうございました。

会報委員長 亀岡 玄良





大洲藩プロジェクト まさに
お酒業界の人間にとっては、
大洲藩内にある四つの蔵元と
一緒になって大洲藩内のお酒
を、大洲藩というキーワード
で全国にPRできる錦の御旗
的ワードであると考えまし
た。そしてそれと共に大洲藩
そのものと大洲の歴史・文化
そして、観光まで今までにな
い大洲藩という切り口で展開
できるのではないかと考えま
しました。これは昨年キタ・マ
ネジメントの方より、大洲市
肱南地区の古民家をリノベ
ーションして、まちづくりの

方向性も含めた宿泊施設を観光客誘致
など経済波及効果に繋げていきたい。
というお話からでした。ただそれだけ
では、全国にたくさんある古い街並み
や、古民家宿泊には対抗できないので
はないか、ということで持ち上がった
のが、大洲城そのものに宿泊するキャ
ッスルステイ事業でした。これだと全
国広しと言えど、どここの市町村もやっ
ておらず、話題性、希少性は十分です。
そこで私たちお酒を販売する者として
も、大洲藩四つの蔵元と一緒にお酒の
飲み比べや、大洲藩内の特産品、おつ
まみなどを一緒に販売できるキャッス
ルステイの関連事業としての位置づけ
でした。ラベルは五十崎町の版画家山
田キヨ氏による大洲城を東西南北から
見た図柄のものを作り貼るというもの
です。また、砥部町も大洲藩である
ことから、全国区である砥部焼のおち
よこなどもセットで販売していこうと
考えておりました。そこへ、今回のコ
ロナウィルスの影響です。当然なが
ら、キャッスルステイ他、関連のイベ
ントはすべて延期、また、先も見通せ
ず一度は途方くれましたが、当店も含



めてどこの店も売り上げが半減になっているのなら、
せつかく四つの蔵元が集まって事業を行おうとして
いるのだから、アマビエや予言の鳥など、いろいろな
悪いものを封じると願いを込めて「封じの酒」のラベ
ルを再度作って売り出そうということになりました。
運よく大洲市出身のデザイナー沖野君との出会いが
あり、素晴らしいラベルを作っていただきました。そ
して大洲藩の総鎮守であります八幡様にご祈禱をお
願ひし、八幡様からも、困っている蔵元や当店に対し
てご祈禱をして頂くことを了解していただきました。
その際八幡様の運営の大変さもその時初めて知るこ
とになり、封じの酒を販売して得る利益の一部を八幡
様に奉納させていただきたいという話も併せて了解
していただきました。

『小谷酒店 升、作成の意義』
昔から、大洲市は霧の町・雲海の街と言われてきました。そこで兵庫県竹田城のように雲海に浮かぶ大洲城、朝霧に佇む大洲城を升を使ってイメージしようと考えました。大洲藩の藩紋（蛇の目の紋）頂点にし、雲や霧に浮かぶ大洲藩の藩紋を、大洲城に見立て、その下に並べる雲や霧の升の上にまるで浮かんでいるようにディスプレイすることで、大洲城とその藩内の日本酒の歴史と文化と地域性を視覚で訴えかける。大洲藩プロジェクトとは、リカーショップおだにと大洲藩内の四つの酒蔵が大洲藩という考え方で、藩内の歴・文化・観光そして特産品やおつまみなどの食材を掘り起こし、日本酒というツールと繋げて展開してこういうプロジェクトです。また大洲市が、大洲藩内の他の自治体と一緒にあって、行おうとしている、観光マツヤ古民家宿泊、キャッスルステイなどの事業ともリンクさせていきたいと考えております。大洲藩プロジェクトとしては、その第一段階として、五十崎町の版画家山田清昭氏による、大洲城

を東西南北から見た図柄の版画を、日本酒ラベルに使用し、オリジナルの日本酒を販売しようという取り組みを考えております。また、砥部町も大洲藩であることから、全国区である砥部焼のおちょこなども、特産品やおつまみなどと一緒に飲み比べのセットをつくらせて販売していいこうと考えています。ところが、今回のコロナウィルスの影響でキャッスルステイ他、関連のイベントはすべて延期となり、また先も見通せず、一度は途方に迷いましたが、当店も含めて、どこの店も売り上げが半減になっている状況の中、大洲市出身で大洲市在住のデザイナー沖野恭平氏との出会いもあり、せっかく四つの蔵元が集まったのだから、コロナウィルスだけではなく、いろいろな悪いものを封じるために、願いを込めた「封じの酒」というラベルをつくって売り出すということになりました。そこで、大洲藩について深く知りたくて、博物館の学芸員の方に話を伺に行きました。その中で、大洲藩と大洲の旧総鎮守である八幡神社の関係が、深い縁で繋がっているということを知り、

八幡神社に大洲藩プロジェクトの成功と、困っている蔵元や当店に対して、ご祈祷をして頂くことになりました。その際八幡神社の社殿の維持や修復が大変だということを知り、「封じの酒」を販売して得られる利益の一部を八幡神社に奉納させて頂きたいと考えております。また、大洲藩プロジェクト自体スタートしたばかりですが、今後、特産品の生産者、おつまみなどの食品の生産者、漁業関係者、大洲藩内の原材料を使った工芸品などの生産者の方々、様々な人たちと繋がって、この大洲藩という藩を盛り上げていければと考えております。



月の和名は「長月」。日増しに夜が長くなってくる季節であることから「夜長月（よながづき）」。
それが転じて「長月」と呼ばれるようになったそうです。日中の残暑はまだまだ厳しいものの、
朝夕にはひんやりした空気が漂い、虫の声がきこえるようになってきました。あぜ道や土手に
彼岸花が咲き、金木犀の芳しい香りがあたりに満ちてきたしたら、いよいよ秋も本番です。
そんな「9月のくらしの歳時記」を紹介します。

防災の日【9月1日】

1923年9月1日午前11時58分に発生した関東大震災の死者行方不明者14万人以上とされる惨事を教訓として、防災の意識を高めるために政府が1960年に制定し、毎年全国で防災訓練が行われます。日々の防災はこういった訓練に参加することで被害から逃れられます。各地域の情報をチェックしておきましょう。

重陽の節句【9月9日】

「重陽」とは9月9日にあたり、菊に長寿を祈る日です。陽(奇数)が重なる日そして、奇数の中でも一番大きな数字という意味で重陽といわれています。日本では奈良時代から宮中や寺院で菊を観賞する宴が行われています。中国では菊に邪気を祓い病気を治す力があると信じられ、菊酒を飲む風習がありました。重陽の節句に登場する「菊酒」は、菊の花・葉・穀物（黍と米など）で作られる薬酒です。菊には疲労回復や食欲増進効果があるとされ、中国後漢末の書物には、「菊の滋液」を飲んでいる地域の人は皆長寿であると書かれています。それが日本に伝わり、寿命が増すようにと菊酒を祝いに用いるようになりました。

敬老の日【9月21日】

敬老の日は、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」国民の祝日です。はじめは1951年（昭和26年）に9月15日が「としよりの日」として制定されましたが、名称がよくないと不評で、1963年、老人福祉法の制定に伴い「老人の日」と改められました。1967年には祝日法の改正により、国民の祝日「敬老の日」と改められました。敬老の日は2003年（平成15年）から9月の第3月曜日となりました。

秋分の日・お彼岸【9月23日】

「春分の日」「秋分の日」には、昼と夜の長さがほぼ等しくなります。祝日法では、春分の日には「自然をたたえ、生物をいつくしむ」日とされ、秋分の日には「祖先をうやまい、亡くなった人々をしのぶ」日とされています。「春分の日」と「秋分の日」を中心とした、それぞれ前後3日間の計7日間が「彼岸」です。春分の日・秋分の日を「彼岸の中日」といい、彼岸の初日を「彼岸の入り」、最終日を「彼岸の明け」といいます。現世と来世の境を川にたとえ、煩惱の多い現世を川のこちらの岸「此岸（しがん）」、悟りの境地である来世を川の向こう岸「彼岸」と呼びます。仏教では、西の彼方に極楽浄土があるとされています。春分・秋分には太陽が真西に沈むので、極楽浄土の場所がよくわかり阿弥陀仏を礼拝するのにふさわしい、また昼夜の時間が等しくなるので「中道」の教えにかなう、などと考えられてきました。

10月～11月は会員増強月間です

10月からの会員拡大月間にご協力お願い致します！

★ 大洲ライオンズクラブ 2020 年度会員増強プログラム ★

大洲ライオンズクラブは創立 60 周年の節目を終え、クラブの更なる活性化と強化に努力しなければなりません。

私たちクラブ会員は、常に社会の変化に応じて会員を増強し続けることが最大の責務であります。

そして、大洲を住みよい町にするための地域奉仕に、共に汗を流して頂ける仲間を、一人でも多く招請しなければなりません。

「ウィ・サーブ」の理念と友情を分かち合うことにより、より多くの事業活動を企画・実施することが可能になります。

会員を着実に増強することは、現の経済状況化では決して容易なことではありません。

私たちクラブ会員は、自分の足で積極的に新会員にふさわしい人を見つけて、粘り強くライオンズクラブの素晴らしさを説明し、入会を勧めないといけません。

会員の皆様の協力なくして、新会員増強の達成は不可能です。

皆様のご協力をよろしくお願い致します。

新規会員増強手順とスケジュール

- (1) 会員一人につき 2 名以上の推薦をする。
- (2) 会員委員会にて検討し、理事会に名簿を提出する。
- (3) 理事会にて審議、意義がなければ招請の決定をする。
- (4) 新規会員の候補者勧誘に訪問する際には、マニュアルを作成し、持参書類・説明事項を明確にする。
- (5) 10 月～11 月を会員増強月間とする。
- (6) 入会式については、会員委員会で適当な時期を検討する。

会員拡大目標人数

新規会員拡大目標人数 3 名以上



大洲ライオンズクラブ・インフォメーション

2020 年度 8 月 7 日 理事会 議事録

出席：菊池、久保、亀田、矢野、今井、佐々木、弓達、古川、沖村、池本、岩田、兵藤、中野、濱田、古森、村上、寺尾、冨永、宮下

審議事項

- ① 2019-2020 年度（亀田会長）収支決算報告 承認
- ② 9 月第 1 例会開催日変更案 について
9/4（第 1 金）に大洲市観光いもたき初煮会→ 9/4 に夜例会決定
BBQ の提案あり、後日検討 9/25 第 2 例会は昼例会に変更
- ③ 委員会名変更について
「環境保全・保健福祉・アラート委員会」→「環境保全・保健福祉・GST・アラート委員会」
- ④ コロナ感染拡大予防のための 例会時国歌およびクラブの歌斉唱について
飛沫感染防止のため、斉唱無しとし、CD を傾聴しながら「心の中で歌う」
- ⑤ 今年度事業計画書及び予算案について 承認
- ⑥ クラブ規約 第 3 章 第 8 条 見舞金について 削除する
- ⑦ 第 1 回地区ガバナー諮問委員会参加について 8/16(日) 15:00～ 宇和パーク
14 時 久保出発→ 中野→矢野→佐々木→菊池 → 14:50 ルート確認
- ⑧ その他
○例会欠席者への会報、資料配布について
目的：長期欠席者の退会防止策として、会報や資料配布により、クラブ員としての認識、連携を図る 地区別に配布担当者を依頼し、欠席者宅に届ける
○次回審議事項 クラブ規約見直しについて、 会食費の見直しについて
ガバナー公式訪問 9/6(日) 12:30～ 宇和文化会館 出席者確認
○高島交流事業について 日程、行程案本日回覧 参加者確認する

ドネーション報告 2020.7 月

★ 例会ドネーション

★ドリンクドネーション

7/10	菊池	今年一年よろしくお願いいたします
	亀田	菊池新年度の開始おめでとうございます
	沖村	菊池会長頑張って下さい
7/22	古森	菊池船長、久保航海長、コロナに負けぬよう舵取りをお願いします
	冨永	菊池新会長のご活躍を祈念いたします
	菊池	オリンピック組織委員会からメール届き、チケット使える様子、払い戻しもOK
	亀田	首はまだ回りますが、肩が痛くて回りません
	沖村	当社のキャリアカー、昭和の車を令和の車にしました
	亀岡	24日は雨でもやります
	佐々木	私も、アイシンの松田支店長も転勤はありませんでした、またよろしく

7/22	亀岡	今井
	村上	菊池
	池本	古川
	亀田	寺尾
	宮下	沖村



リカーショップ おだに
(有) 小谷 酒店

代表取締役 小谷順一

大洲市東大洲 1596
Tel:25-1922・Fax25-1923



(有) 亀 岡モータース

代表取締役 亀岡 玄良

〒795-0071 愛媛県大洲市新谷乙 1377-1
スバルショップ大洲



有限会社 亀田
代表取締役 亀田 雅史

大洲市北只 42-1
TEL:24-5700/FAX:24-0031

菊池敏則税理士事務所

税理士 菊 池 敏 則
きくち としのり

〒795-0021 愛媛県大洲市平野町野田乙687-82
TEL 0893-23-3125
FAX 0893-23-3125
携 帯 090-8284-1669
E-mail t-riki2733@nifty.com

久保不動産開発株式会社

代表取締役社長

久保 昭生

大洲市新谷乙 1528 番地 1
TEL 25-4501 FAX 25-4502



有限会社 古森石油店

古 森 敏 夫

大洲市徳森 336-1
TEL0893-25-2111

スナック 百 音

是澤 智恵子

大洲市中村 228-7 Tel24-7031



伊予銀行

伊予銀行大洲本町支店

支店長 佐々木健一

大洲市大洲 38 番地
Tel:24-3111/Fax:24-7319



「編集後記」

今月は「新型コロナ」の感染者が減少傾向にはならず、県外よりの感染に歯止めがきかない状態が続いています。また、日本を襲った長雨による水害の後には、観測史上まれにみる猛暑日の毎日である。大洲市では観測史上最高の 38.3 度に、また県内では 17 日には 8 地点で 35 度を超える猛暑日になりました。8 月 31 日は二百十日で台風のシーズンがやってきます。災害列島日本のこれからはどうなるのでしょうか？

写真の説明 「東屋の清掃活動」

平成 16 年（2004 年）に復元された大洲城の下、肱川河畔にたたずむ東屋は、平成元年（1989 年）、大洲ライオンズクラブの 30 周年記念事業の一環として建てられました。東屋からは真正面に「富士山」を見上げその下には肱川が流れています。大洲を代表する風景で、市民や学生が四季折々の風景を眺めに訪れています。大洲ライオンズクラブは東屋を訪れる市民のため清掃ボランティアを続けています。